

生総第176号
少第104号
平成26年3月17日

各所属長 殿

岐阜県警察本部長

岐阜県警察スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザー運用要綱の
制定について（通達）

スクールサポーター及び地域安全活動アドバイザーについては、「岐阜県警察スクールサポーター運用要綱」（平成19年12月20日付け少第765号ほか）及び「地域安全活動アドバイザーの運用に関する要綱」（平成7年3月16日付け生総第172号）に基づき運用しているところであるが、それぞれの職務について、効果的かつ柔軟的な活動を図るため、両職務を統合し、新たに別添のとおり「岐阜県警察スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザー運用要綱」を定め、平成26年4月1日から実施することとしたので、適正な運用に努められたい。

なお、それぞれの旧要綱は廃止する。

別添

岐阜県警察スクールソポーター兼地域安全活動アドバイザー運用要綱

1 目的

この要綱は、岐阜県警察スクールソポーター兼地域安全活動アドバイザー（以下「スクールソポーター兼アドバイザー」という。）の運用に関し、必要な事項を定めることを目的とする。

なお、スクールソポーター兼アドバイザーは、岐阜県少年警察活動規程（平成19年岐阜県警察訓令第40号）第4条に規定する「スクールソポーター」とみなすものとする。

2 定義

スクールソポーター兼アドバイザーとは、地域安全、少年非行及び少年の健全育成に関する専門的知識・経験を有する者で、自治体、事業者、学校、PTA、自主防犯組織等（以下「関係機関等」という。）に対し地域安全情報を提供するとともに、地域及び学校における安全に関する助言・指導、犯罪被害防止教育、非行防止教育等を行い、地域住民の安全確保、児童・生徒の非行防止等に関する活動を行う特別職の地方公務員をいう。

3 任用等

スクールソポーター兼アドバイザーの任命、解任、報酬その他の勤務条件は、「岐阜県警察会計年度任用職員設置要綱」（令和2年3月30日付け務第287号）に定めるところによる。

4 配置

スクールソポーター兼アドバイザーは、警察本部長の指定する所属（以下「指定勤務所属」という。）に配置するものとする。

5 任務

スクールソポーター兼アドバイザーは、指定勤務所属の長（以下「所属長」という。）の指揮監督の下に、次に掲げる活動を行う。

- (1) 関係機関等との連絡調整
- (2) 地域安全指導員等の行う地域安全活動に関する助言・指導
- (3) 地域安全座談会等における助言・指導
- (4) 広報啓発活動に関する助言・指導
- (5) 地域住民の地域安全に関する要望の取りまとめ、関係機関等への取次ぎ
- (6) 地域住民への地域安全情報の提供
- (7) 優良防犯器具の普及啓発
- (8) 非行防止に関する助言・指導
- (9) 学校訪問によるいじめ、校内暴力事案等の把握と助言・指導
- (10) 学校、少年警察ボランティア等と連携した街頭補導
- (11) 有害環境浄化に関する助言・指導
- (12) 通学路の安全点検等学校及び地域における児童・生徒の安全確保対策
- (13) その他地域安全や非行防止等に関する必要な事項の推進

6 運用上の留意事項

スクールソポーター兼アドバイザーの運用に当たっては、以下の事項に配意すること。

(1) 指揮監督

所属長は、配置されたスクールソポーター兼アドバイザーに対し、その業務を適正に推進するために必要な指揮監督を行うものとする。

(2) 受傷事故防止に関する措置

所属長は、配置されたスクールソポーター兼アドバイザーに対し、パトロール活動及び街頭補導活動をさせる場合で、活動する場所、時間、活動内容等を判断し、危害を受けるおそれがあるときは、所属警察官等を同行させるなど受傷事故を防止するために必要な措置を執るものとする。

(3) 指導教養

生活安全総務課長、少年課長及び所属長は、スクールソポーター兼アドバイザーに対して、その職務に関し必要な知識及び技能について指導教養を行うものとする。

7 遵守事項

スクールソポーター兼アドバイザーは次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- (1) 特別な権限が付与されたものではないことを十分認識し、その言動等は、慎重に行うとともに、職務範囲を逸脱しないように努めること。
- (2) 常に身体及び服装を清潔かつ端正にするとともに品位の保持に努めること。
- (3) 職務を行うに際しては、相手のプライバシーを侵害しないこと。
- (4) 職務を行うに際しては、身分を示す証明書（別記様式第1号）を携帯し、関係者から請求があったときには、これを提示すること。

8 報告

- (1) スクールソポーター兼アドバイザーは、勤務日の活動内容を「スクールソポーター兼地域安全活動アドバイザー活動日誌」（別記様式第2号）に記載し、所属長に報告するものとする。
- (2) 所属長は、月ごとの活動状況を「スクールソポーター兼地域安全活動アドバイザー活動結果報告書」（別記様式第3号）により翌月10日までに、生活安全総務課長及び少年課長を経由して警察本部長に報告するものとする。
- (3) スクールソポーター兼アドバイザーは、活動中に入手した情報を報告する場合は、「情報等入手報告書」（別記様式第4号）を作成し、所属長に報告するものとする。
- (4) 所属長は、スクールソポーター兼アドバイザーが配置されたときには、速やかに「スクールソポーター兼地域安全活動アドバイザーカード」（別記様式第5号）を作成し、生活安全総務課長及び少年課長を経由して警察本部長に報告するものとする。
- (5) 所属長は、スクールソポーター兼アドバイザーの活動に関する反響、紛議、事故の発生、効果的な活動事例等を認知したときは、事案の所管に応じて速やかに

その内容を生活安全総務課長又は少年課長を経由して警察本部長に報告するものとする。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（令和2年3月30日付け務第291号）

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

表

第 号	
岐阜県警察スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザーの証	
写 真	氏 名
	(年 月 日生)
年 月 日 付 付	岐阜県警察本部長
	印

写真の大きさは、2.4cm×3.0cmとする。

8.5cm

5.5cm

裏

- 1 岐阜県警察スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザーは、その職務を行う場合は、この証明書を携帯し、関係者から請求があったときは、これを提示しなければならない。
- 2 この証明書を破損し、又は紛失したときは、その旨を遅滞なく発行者に届け出なければならない。
- 3 身分を失ったときは、速やかにこの証明書を発行者に返納しなければならない。

別記様式第2号

署長	副署長 (次長)	刑事生活 安全官	課長	係長	課員

スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザー活動日誌

平成 年 月 日 曜日 天候	氏名
活動時間	活動内容
記	
事	

スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザー活動結果報告書（月分）

警察署

活動結果	関係機関等との連携・訪問活動		回	防犯パトロール	回	
	自治体（市町村）		回	うち 学校等関係	回	
	学校等関係機関		回	街頭補導活動（補導者数）	回 人	
	うち	幼稚園・保育園	回	広報啓発活動（情報発信）	回	
		小学校	回	うち 学校等関係	回	
		中学校	回	防犯指導・防犯診断	回	
		高等学校	回	うち 学校等関係	回	
		大学・短大・専門学校	回	通学路等の安全点検	回	
		教育委員会・教育事務所	回	情報入手	件	
		その他	回	うち	地域安全情報（声掛け、不審者、危険箇所等）	件
		自主防犯組織	回		非行防止に関する情報（問題行動、たまり場等）	件
	うち	地域安全指導員	回	うち	いじめに関する情報	件
		警察活動協力員	回		その他	件
		少年警察ボランティア	回	うち	防犯訓練	回
		MSリーダーズ	回		学校対象不審者対応訓練	回
		その他	回		金融機関対象強盗対応訓練	回
	事業者		回	その他		回
	その他		回	立ち直り支援活動		回
	会議等出席		回	管理者対策		回
	うち	学校等関係		有害環境浄化		回
		防犯講話・非行防止教室		相談受理		回
	うち	学校等関係	回	その他（）		回
主な活動内容						

別記様式第4号

情 報 等 入 手 報 告 書

署 長	副署長 (次長)	刑事生活 安全官	課 長	係 長	課 員
年 月 日 () 氏 名					印
下記のとおり () 関する情報を入手したから報告する。					
入 手 日 時					
入 手 場 所					
入 手 対 象					
情 報 の 内 容					
添 付 資 料					

別記様式第5号（表）

スクールサポーター兼地域安全活動アドバイザーカード

年 月 日 作成

所属名 (課・係)	警察署	ふりがな 氏名			写 真	
		生年月日	年	月		日生
本籍						
住所						
略歴	退職時勤務状況（警察官退職者のみ記載）					
	所属	階級	勤務期間			
			年月～年月			
	勤務経歴					
	勤務部門	勤務年数	勤務時の階級（巡査・巡査部長・警部補等）			
	警務	年月				
	生活安全	年月				
	地域	年月				
	刑事	年月				
	交通	年月				
	その他	年月				
	合計	年月				
	その他の勤務経歴					
	年					
	年					
	年					
	年					
通勤手段	自家用車・電車・バス・徒歩・自転車・その他（ ）					所要時間（ ）
車両	車種		ナンバー			
	任意保険	加入・未加入	自動車免許	大型・普通・自動二輪・その他（ ）		
住居	自宅・借家・その他（ ）					
持ち家	有・無	所在地				
趣味						
特技						
電話	自宅	()	携帯	()		
健康状態						
同居の家族						
氏名	続柄	生年月日	職業	健康状態	参考	
備考						

別記様式第5号（裏）

記事欄		
年月日	記	事